

## 試験研究成果普及情報

部門	野菜	対象	普及
課題名：11月どりブロッコリーの優良品種の選定（第69回千葉県野菜品種審査会）			
〔要約〕11月どりに適するブロッコリー品種は、形状や揃いが良い「ラウンドスター」、「BL-458」、「夢あたる」、「BL-461」である。			
フリーワード <sup>※</sup> ブロッコリー、11月どり、品種比較、品種審査会			
実施機関名	主 査	農林総合研究センター 水稲・畑地園芸研究所 東総野菜研究室	
	協力機関	日本種苗協会千葉県支部、（公社）千葉県園芸協会、生産振興課	
実施期間	2021年度		

### [目的及び背景]

千葉県では、海匝・山武・君津地域などで秋冬どりブロッコリー栽培が盛んである。そのうち秋どり栽培では、栽培品種が1品種に偏っている傾向にあり、現場からは様々な気候に対応したリスク分散のために作付け品種の分散が求められている。そこで、第69回千葉県野菜品種審査会として11月に収穫でき、形状や揃いが良好な品種を選定する。

### [成果内容]

- 1 第69回千葉県野菜品種審査会として出品された13品種のうち、入賞したのは「ラウンドスター」（（株）朝日アグリア）、「BL-458」（（株）ブロリード）、「夢あたる」（ナント種苗（株））、「BL-461」（（株）ブロリード）の4品種である（表1、写真1～4）。
- 2 播種5日後のセルトレイにおける出芽率は、いずれの品種も80%以上で良好だった（表2）。栽培圃場では根こぶ病が発生し、晴天日の日中に葉の萎れ症状が散見された。
- 3 栽培を行った令和3年は、定植後の9月1、2半旬及び10月4、5半旬の気温は平年よりも低かったが、収穫前は平年よりも気温が高く、花蕾が著しく肥大した（図1）。10月1日に台風16号が接近し、平年を大幅に超える降水があった。台風接近の影響で強風により株が回されたことによる欠株が多数発生し、欠株率には品種間差が認められた（表3）。その後は概ね平年並みの降水量であった。
- 4 入賞品種は、いずれも花蕾の形状及び揃いが良好で、審査時点における花蕾重及び花蕾径は出荷物として十分なサイズであった。「ラウンドスター」は、根こぶ病及び黒斑細菌病・黒すす病の発病程度が現地で広く栽培される「おはよう」（（株）サカタのタネ）よりも小さかった（表3）。「BL-458」は花蕾の肥大に

伴う緩みが少なく、形状及び締りの良さが評価され、入賞品種の中で収穫物審査の得点が最も高かった。「夢あたる」及び「BL-461」の花蕾重及び花蕾径は、「ラウンドスター」と同程度だった。

[留意事項]

- 1 11月の気温が平年値を上回り花蕾の肥大が進んだため、審査会当日、同一条件で栽培した現地慣行品種「おはよう」の花蕾径は出荷規格の12cmを超えていた。
- 2 「ラウンドスター」の審査時の名称は「AB-180」である。
- 3 「ラウンドスター」、「BL-458」及び「夢あたる」の種子は、購入可能である。

[普及対象地域]

県内のブロッコリー栽培者

[行政上の措置]

[普及状況]

[成果の概要]

表 1 第69回千葉県野菜品種審査会（ブロッコリーの部）の審査結果

順位	審査番号	品種名	会社名	審査得点		
				立毛	収穫物	合計
1	10	ラウンドスター	(株)朝日アグリア	67.1	97.7	164.8
2	1	BL-458	(株)プロリード	62.7	101.1	163.8
3	13	夢あたる	ナント種苗(株)	63.2	98.6	161.8
4	4	BL-461	(株)プロリード	61.8	98.5	160.3

- 注 1) 栽培場所は東総野菜研究室露地圃場（旭市）、土壌は典型淡色黒ボク土  
 2) 令和3年8月5日に128穴黒色セルトレイに培養土「与作N8号」を充填し、1粒播種し、8月31日に畝間60cm、株間35cmで定植した  
 3) 施肥分量は10a当たり窒素20.5kg、リン酸26.8kg、加里19.2kgとした  
 4) 審査日は令和3年11月16日  
 5) 18名の審査員により、立毛審査80点、収穫物審査120点の合計200点満点で審査した



写真 1 1位入賞した  
「ラウンドスター」の収穫物



写真 2 2位入賞した  
「BL-458」の収穫物



写真3 3位入賞した「夢あたる」の収穫物



写真4 4位入賞した「BL-461」の収穫物

表2 セルトレイにおける出芽率

審査 番号	順位	品種名	出芽率(%)		
			反復A	反復B	平均
1	2	BL-458	100	99	100
2			92	94	93
3			92	92	92
4	4	BL-461	99	100	100
5			80	79	80
6			91	93	92
7			94	91	92
8			98	100	99
9			98	96	97
10	1	ラウンドスター	93	96	95
11			94	92	93
12			97	91	94
13	3	夢あたる	92	94	93

注1) 8月10日(播種5日後)に調査した  
 注2) 1区128穴セルトレイ上で調査した

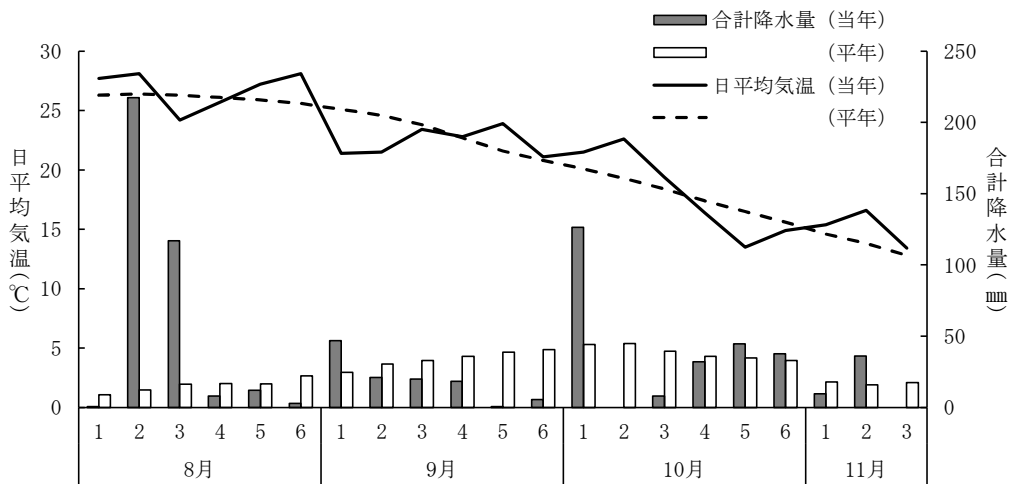


図1 栽培期間中の日平均気温、合計降水量の半月ごとの推移  
 注) アメダス横芝光による

表3 出品品種の花蕾重、花蕾径、各種病害の発病程度

順位	審査番号	品種名	花蕾重 (g)	花蕾径 (cm)	台風による 欠株率(%)	発病程度		
						根こぶ 病	黒腐病	黒斑細菌病 ・黒すす病
1	10	ラウンドスター	355	9.6	1	2.0	0.9	0.8
2	1	BL-458	524	12.5	12	1.5	0.1	0.8
3	13	夢あたる	344	9.8	1	1.7	1.4	0.8
4	4	BL-461	327	9.9	3	1.7	0.5	1.1
	2		406	12.4	0	1.6	0.3	0.8
	3		302	7.7	1	1.7	0	0.9
	5		490	14.3	17	0.5	0.3	0.9
	6		370	11.0	1	0.8	0.9	0.1
	7		570	17.0	0	0.2	1.5	1.1
	8		532	13.5	16	1.0	0.6	1.2
	9		416	13.3	4	1.0	0.6	1.6
	11		522	15.8	5	1.6	0.3	0.5
	12		296	8.8	9	1.1	0.8	1.3
	参考	おはよう	406	13.3	-	2.4	0	1.3

注1) 11月16日に1区15株収穫し、うち半割にした3株を除いた12株について調査し、その平均値を示した(2反復)

2) 花蕾重は葉柄を花蕾径に合わせてカットし、高さ18cmに切りそろえた重量の平均値を示した

3) 花蕾径は短径の平均値を示した

4) 発病程度は11月17日に圃場に残った10株について調査した(2反復)

5) 根こぶ病発病程度は0:こぶ無し、1:わずかにこぶ有り、2:根全体の半分程度にこぶ有り、3:根全体の8割以上にこぶ有りの4段階で1区5株について調査した

6) 黒腐病及び黒斑細菌病・黒すす病の発病程度は0:発病無し、1:下位葉にわずかに発病、2:上位葉に発病、3:葉全体に発病の4段階で1区10株について調査した

[発表及び関連文献]

- 1 令和4年度試験研究成果発表会(野菜部門Ⅳ)
- 2 11月中旬どりブロッコリーの優良品種の選定、千葉の園芸、第71巻第6号、2022年

[その他]